

2020年度事業計画(2020年4月1日～2021年3月31日)

アジア各国の生命保険関係者を招いて開催する国内セミナーは、モンゴルやウズベキスタンなどの新興国からの参加者も増え、定員を大幅に超える申込を毎回受けている。また、海外現地セミナーも年2回ないし3回のペースで継続しており、毎回多くの関係者に参加して頂いている。

国内においても、保険フォーラムや寄附講座を通して財団の認知度は着実に向上しているので、今後もこれらの活動を継続して行きたい。

(1) 研修事業

① アジア諸国・地域での海外現地セミナー

海外現地セミナーについては、3か国での開催を計画している。

開催候補国は、中国、フィリピンもしくはカンボジア、韓国もしくはベトナムを基本とする。

② 国内セミナー

国内セミナーは、東京で春秋2回開催する。

セミナー名	開催時期	募集人数
OLIS 2020 Spring	2020年5月21日～26日	40名
OLIS 2020 Autumn	2020年10月22日～27日	40名

春セミナーのテーマは「生命保険会社のマーケティング(案)」で、販売チャネルごとのマーケティングについて、各分野の専門家に講義してもらう。

③ 国内セミナー参加者への渡航費支援

セミナーに社員・職員の派遣を希望しながら渡航費用の負担が困難な機関のために、費用を支援する「セミナー等参加渡航費の支援制度」は、途上国からの参加希望に応えるよう継続して実施する。

(2) 教育振興事業

① 生命保険寄附講座

慶應義塾大学の寄附講座「OLIS 生命保険寄附講座」は、4月より11年目(3年講座期間の第4ターム2年目)を開講する。

また、2014年度から開設している中央大学理工学部寄附講座も4月より7年目(3年講座期間の第3ターム1年目)を開講する。

② 保険フォーラム

各大学に認知され開催要望が増えていることから、2020年度においても早稲田大学(3回目)、東北大学(3回目)、中央大学(2回目)、岡山大学(初)、京都大学(2回目)

の5大学で開催する計画である。京都大学は、当大学で継続的に開催されている「保険数学連続講義」に協賛する形で実施する。

(3) 奨学制度

① タイ生命保険協会奨学制度

前年度と同規模で「タイ生命保険協会奨学制度」に協賛し、奨学金を給費する。

(4) 広報・出版事業

① 論文・書籍・情報の翻訳、紹介

毎年、アジア諸国・地域の生命保険事業の発展に有益と思われる論文・書籍・データを翻訳して提供している。2020年度は、現在対象書籍を選定中である。

② 財団紹介パンフレットの更新

財団の事業活動や実績などを広く知ってもらうためのパンフレット「INFINITY」(日本語版、英語版)について、直近の事業活動状況を反映させた更新版を作成する。

③ ホームページの活用

アジア諸国・地域と相互に活発な情報交換ができるホームページ構築に2020年度も引き続き努める。

④ 「日本の生命保険マーケット最新事情」の発信

日本の生命保険マーケットの最新動向について、アジア各国に理解し自国の生命保険事業振興の参考としてもらうことを目的に、「日本の生命保険マーケット最新事情」をホームページに引き続き掲載する。

(5) 運営委員会の継続設置

財団の事業活動の検討を目的に、財団理事長の諮問機関として運営委員会を継続設置する。